



# 若年がん患者支援および 妊娠・出産支援の新規事業のご案内

市では、令和5年10月から下記4事業を開始しました。がん患者の方向けの在宅療養や妊娠・出産の支援事業、妊娠・出産を希望する方向けの支援事業です。ぜひご利用ください。

## ■若年がん患者在宅療養支援事業

介護保険制度の対象外である40歳未満の終末期がん患者の方の在宅療養を支援するため、介護サービス費用の一部を助成します。

対象者	終末期がんと診断された40歳未満の方
補助対象経費 (補助上限額等)	①医師の意見書 (5,000円) ②居宅介護支援 (15,000円/月) ③訪問介護 } ③④あわせて63,000円/月 ④訪問入浴介護 } (9割補助) ※生活保護世帯は③④あわせて70,000円/月 (10割補助)

## ■若年がん患者等の妊よう性温存療法等助成事業

若年がん患者等の方のがん治療後の妊娠・出産を支援するため、  
①がん等治療の前に精子や卵子等を凍結保存する妊よう性温存療法  
②温存療法で採取・凍結した精子や卵子等を用いた生殖補助医療  
について、それぞれの費用を助成します。  
(県補助事業の上乗せ補助)

	妊よう性温存療法	温存後生殖補助医療
対象者	42歳以下の方	妻の年齢が42歳以下の夫婦
補助対象経費	妊よう性温存療法に要した費用	温存後生殖補助医療に要した費用
補助額	上限10万円	上限15万円
補助回数	1人2回	40歳未満 6回まで 40歳以上42歳以下 3回まで

## ■不育症検査・治療費助成事業

不育症と診断された方が適切な検査・治療を受け、妊娠・出産につながられるよう支援するため、不育症検査・治療費用を助成します。

対象者	医療機関で不育症と診断された夫婦
補助対象経費	保険適用外の不育症検査や治療に要した費用
補助額	一年度につき上限5万円

## ■プレコンセプションケア推進事業

健康チェックを行い、妊娠に関する正しい知識を学ぶプレコンセプションケアを推進するため、医療機関でのプレコンセプションケア受診費用の一部を助成します。

対象者	妊娠を希望または予定している方
補助対象経費	県内産婦人科で受診したプレコンセプションケアに要した費用
補助額	費用の8割 上限額：女性16,000円、男性12,000円
補助回数	1人1回

各事業の  
ホームページ



若年がん患者  
在宅療養支援事業



若年がん患者等の  
妊よう性温存療法等助成事業



不育症検査・治療費  
助成事業



プレコンセプションケア  
推進事業

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145



## かさま健活スタイル

月ごとの強化項目を取り入れて  
自分のところからだにちょっといい健康づくり



1月の強化項目  
やってみよう！  
『減塩』

毎月20日は減塩の日「いばらき美味しおDay」。  
食品の栄養成分表示の「食塩相当量」を確認したり、めん類の汁は残すなど、普段の食事を振り返り、減塩に取り組みましょう。

問 健康医療政策課 TEL.0296-77-9145